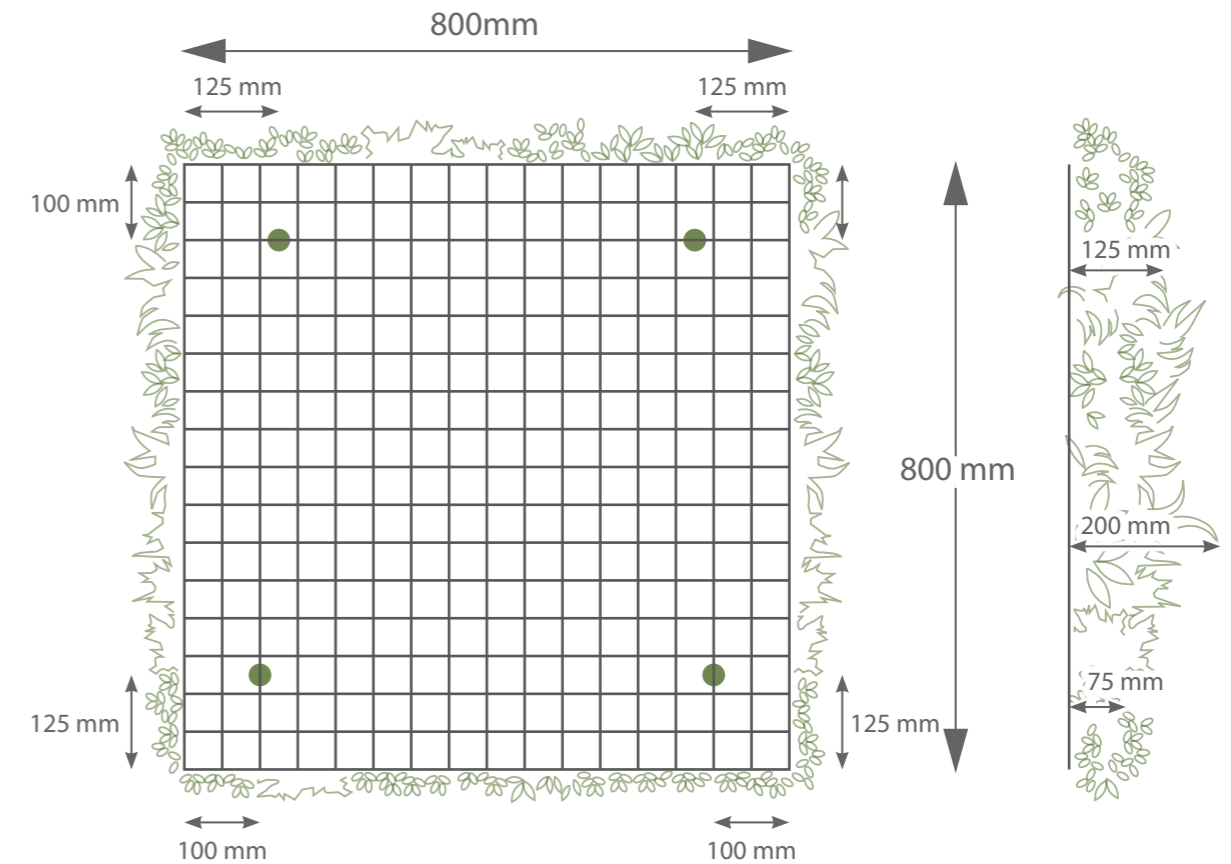


# 施工方法

# 内部寸法（固定用部材標準取付位置）

\*本製品の取付け方は特許を取得済みです。

<p><b>①</b> パネル設置範囲全体のセンターライン（垂直 / 水平）を墨付けした後、縦横 810mm（あて紙サイズ）の墨付けを行う。</p> <p>※設置範囲全体が正四角形でない場合、最終的にパネルが入らなくなる可能性があるため、必ず設置する全てのパネル（810mm角）の墨付けを行い、全体の構成に問題がないことを確認後、<b>②</b>の作業に進むこと。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>1列の場合 (1列×3段)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>複数列の場合 (2列×2段)</p> </div> </div>	<p><b>②</b> 墨付けした線（810mm角）にあて紙を合わせ、マスキングテープで仮止めする。</p>
<p><b>③</b> 四隅にある欠き込み部分（幅 50mm）8箇所全てを太めのマーカーでなぞり、墨付けする。</p>	<p><b>④</b> あて紙内部の十字スリット（固定部材取付位置）4箇所全てを太めのマーカーで塗りつぶし、墨付けする。</p>	<p><b>⑤</b> 全ての墨付けが終了したら、あて紙を壁から外し、十字の中心（固定用部材取付位置）4箇所に下穴（直径 8mm）をあける。 ※現場の状況に応じて</p>
<p><b>⑥</b> 穴内部を清掃し、付属の樹脂プラグを差し込む。 ※現場の状況に応じて</p>	<p><b>⑦</b> 固定用部材を付属のビスで固定する。</p>	<p><b>⑧</b> 欠き込み線にパネルを合わせ、固定用部材の切り込みに縦横のメッシュをそれぞれはめ込む。</p>
<p><b>⑨</b> 8箇所の欠き込み線に合わせたパネルがずれていないか確認する。</p>	<p><b>⑩</b> 固定用部材のリングを締め付け、パネルの固定完了。</p>	<p><b>⑪</b> 全体的にボリュームが出るように葉を整える。</p>



## 施工上の注意

- 天地の向きをご確認ください。
  - 複数枚設置する際のパネル同士の間隔は 10mm となります。
  - 壁体内下地へ固定することをおすすめします。
  - 付属のビス・樹脂プラグはコンクリート、石膏ボード、ALC、ブロックへの使用が可能です。
  - ブロックに取り付ける際は、あらかじめ空洞部にモルタルを入れることをおすすめします。また、目地、ウェブ部分への取り付けは避けてください。
  - 付属のビス・樹脂プラグは施工箇所の状況により、ご使用いただけない場合がございます。
  - 石膏ボード、ALC、ブロックに下穴をあける際は、ドリルに振動・打撃を加えず、回転のみで行ってください。
  - 施工時は保護具（ヘルメット、防塵マスク、防塵めがねを着用してください）。
  - ドリルビットは適合したサイズをご使用ください。
  - 風の強い場所など、設置状況によっては固定用部材を増やしてください。
  - パネル本体がガタつかないように固定用部材のリングをきつく締め付け、しっかりと固定してください。
- ※詳細は営業担当者までお問合せください。

### 〈付属あて紙〉

固定用部材の取付位置に簡単に墨付けできるあて紙が付属しています。



※縦位置にズレが生じ、固定しづらい場合はネジ止めを緩め、左右に微調整してください。